



教えてネ 地域の話題

地域の憩いの場、 河辺岩見温泉が リニューアルオープン



完成予定図

河 辺岩見温泉がリニューアルし、10月1日(土)、同じ敷地内に新たに「河辺岩見温泉交流センター」としてオープンします！

建物は平屋建てで、館内にはサウナ完備の浴室や休憩などができる和室、軽食コーナーなどを設置しています。地域の憩いの場としてのご利用はもちろんですが、これからの季節は、岨谷峡や伏伸の滝などの紅葉スポットを楽しんだ後の入浴も最高です！心と体を癒やしに、ぜひお立ち寄りください。

なお、同センターは、地域のみなさんによる「河辺岩見温泉交流センター管理運営協議会」が、指定管理者となり運営を行います。

開館時間▶午前9時～午後9時
(浴室の利用は午前10時～)

入浴料▶390円(小学生は190円)

休館日▶12月29日～1月3日

問い合わせ
河辺市民サービスセンター地域支援担当 ☎(0882)5421
10月1日(土)から…
河辺岩見温泉交流センター

☎(0882)2020

みんなで 守ろう貴重な 「ゼニタナゴ」



ゼニタナゴ

み なさん、大森山動物園園内にある塩曳潟に、世界的にも貴重な魚「ゼニタナゴ」が生息していることをご存知ですか？

動物園では、市民のみなさんと一緒に、このゼニタナゴの保全活動に取り組んでいます。その一環として、左記の日程で小学生以上を対象に、塩曳潟の生物調査を実施しますので、ぜひご参加ください。参加無料。定員30人。

日時▶10月1日(土)午前10時～午後0時30分。9時45分までに動物園のビクターセンターへ集合

内容▶地引網で水生生物の引き上げや、特定外来生物のアメリカザリガニを釣って駆除、ゼニタナゴを題材にした紙芝居 など

申込▶はがきまたはEメールで、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・性別・年齢、電話番号を9月16日(金)から23日(金)(必着)までお知らせください。詳しくは、大森山動物園のホームページをご覧ください。☎(0828)55008

起業にチャレンジするかを対象に、来年3月まで市が出店をサポートする「秋田市チャレンジショップ」が、秋田市民市場1階にオープンし、3店舗が出店中。ぜひお立ち寄りください。
問▶商工貿易振興課 ☎(0888)5729

チャレンジショップに 行ってみよう シリーズ③



つまみ細工の工房
すず花
~suzu-hana~

髪飾りなどの制作・販売のほか、手作り教室も開催予定です。七五三や成人式などで身に付ける注文品も受け付け中。特別な日に、華やかな髪飾りを身に付けてみてはいかがでしょうか。



和装だけでなく、普段着のアクセントアイテムとしてもおしゃれ♪ぜひ、お越しください。

営業時間▶午前10時～午後4時
定休日▶金・日曜、第1・第3月曜
(臨時休業あり)
問▶☎090-7065-4431

*チャレンジショップは昨年度スタートした事業で、今年度は2期目になります。

広報クイズ No.289



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 9月は「老人保健●●月間」です。●に入る漢字は？

Q2 秋田公立美術大学の大学祭、今年のテーマは？(平仮名4文字)

* 答えは広報あきた9月2日号・16日号の記事中から探してね♪

応募方法(抽選は1人1件です)

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、9月26日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

8月19日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1=ネウボラ Q2=[7]種目

当選者▶京極イク子(牛島)、紅葉(外旭川)、榊田ケイ子(新屋)、佐藤繁子(広面)、スナフキン(中通)、長沢(飯島)、ニラカナ(新屋)、ほおづき(新屋)、マーメイド(御野場)、you(牛島)

* 応募総数127件の内、正解は124件。

担当から



保育所取材した際、ちょうど8月のお誕生会でした。お祝いのインタビューで、「好きなたべのものはなんですか?」の質問に、間髪入れず、「ちゅうり!(きゅうり)」と元気な答え。ハンバーグでも、お菓子でもなく「ちゅうり」。お家でとれた「ちゅうり」かな。よっぽどおいしかったんだね。これからも好き嫌いなく、もりもり食べてね(のぶ)

ちょっと一息 読者の伝言板



いるように感じています。素晴らしい企画です

(マークン 39歳・旭南)

●8月19日号に「ねんりんピック秋田2017」の記事。私は7年くらい前から週2回、ペタンクをやっています。しかし、ペタンクは潟上市が会場です。選手では出られないが、会場案内などのボランティアとしての参加はどうかと思っ

ています(シラユキ 80歳・牛島)

●ねんりんピック、素敵な大会名ですね。ただ年を取るだけでなく、大きな木のような立派な年輪を重ねていきたいものです(ぶちゃん 32歳・山手台)

●県産の食材を使った「ザ・ぶんぶんアイス」が、とつてもおいしそうでした。ザ・ブーンへ行く楽しみが、またひとつ増えました(おんぶ 37歳・桜台)

●今夏は、県産のスイカを毎日のようにいただきました。皮はその都度干して、水きりはきっちりしました

(ゆうぞう 34歳・土崎港)

●土崎駅近くの図書館前で、子どもたちを連れて毎日ラジオ体操をしています。子どもたちは一生懸命頑張っています。ババはただ見ているだけです(中田ヨシ子さん 81歳・土崎港)



「秋田市民便利帳2016」を発行

市の窓口や業務内容などの行政情報と生活情報を1冊にまとめた「秋田市民便利帳2016」(A4判)を、現在、市内全戸へ順次配布しています。

9月末までに各ご家庭にお配りする予定ですので、まだ届いていない場合は今しばらくお待ちください。

広報広聴課文書広報担当 ☎(888)5471

